

** 会長メッセージ **

今年も、京都大会。定期審査が無事終わりました。立場上、年に一度のこの一大イベントも無事終わりホッとしているところです。県連からも多数の方々のお手伝いをいただき、ありがとうございました。

昇段審査では、六段に綿松さんが昇段、錬士に乾さんが昇格されました、おめでとうございます。今後のご活躍を期待しております。

なお、4月25日付で、日本体育協会・日本オリンピック委員会・日本障害者スポーツ協会・全国高等学校体育連盟・日本中学校体育連盟の五団体から、「スポーツ界における暴力行為根絶宣言」が出されました。日本体育協会のホームページに掲載されています。現在のスポーツ界における状況を理解するためにも、是非、ご一読下さい。
奈良県弓道連盟 会長 吉本清信

◆ 春日大社奉納百々手式執行



平成25年4月27日(土)、春日大社において恒例の百々手式が執行されました。

小笠原宗家をはじめ近畿各地から弓馬術礼法小笠原教場の同門が集まり、また、奈良市の弓道場で練習している方々の協力を得て、鎌倉時代の衣装で荘厳な雰囲気の中行われました。

最初に若宮参拝、若宮前で墓目の儀、小笠原若先生による屋越の墓目で春日の森に向け、鏑矢の鋭い風を切る音で魔性を退散させました。

引き続き本殿で全員がお祓いを受け、射手15名が前弓・中弓・後弓と5名ずつ3班に分かれ、国家安泰や豊作等祈願しながら次々と矢を放ちました。

当日は晴天に恵まれ、多くの参拝者のなかで、身も引き締まる緊張した時間を持つことができました。(新司正人)



◆ 第1回審査講習会

平成25年4月21日(日) 橿原公苑弓道場において、標記の講習会が行われました。例年になく寒い1日でしたが、中央審査をめざす35名が、熱いまなざしで、講師の言葉を一つも聞き漏らすまいと真剣に取り組みました。

主任講師の吉本先生の講話では、称号と段位の違いにふれ、段位では修練、錬士は功績顕著なることと教本にも記されている。功績の必要を再確認しました。また、公益財団法人としては、改革推進委員会を設け、審査規定の見直し、企画部会では、審査そのものの練り直しを進めている事、バリアフリーの時代、障害をかかえている方にも平等に弓道を楽しめる制度の確立を目指しているとの報告がありました。

さらに、今年度から審査申込書は各自パソコンでプリントアウトし、身体的障害や立射等は受講者連絡欄に朱書きすれば、審査員に伝わる事、講習会受講歴は必ず記入する事、受講料と審査申込書を支部へ提出する際は封筒に入れる等を常識と心得る事、奈良県連の会員であることを心して、審査に臨むようと、注意、説明がありました。

スポーツ指導員養成講座についても、弓技だけでなく、指導者として必要な事を習得できる機会です。多くの方々に受講していただきたいとお話がありました。

射技研修では入退場と矢番え動作を特に繰り返し指導され、正しく身につくまで行われました。肌脱ぎと襷がけは吉本先生、深田先生が自ら作法の手ほどきをしてくださいました。

今回の講習会で学んだことが生かされるよう、全力を尽くして審査に臨みたいと思います。講師の先生方ありがとうございました。

(指導部 松村由喜子)

祝 合格

平成25年5月京都定期中央審査の結果
六段に 綿松さん
錬士に 乾さんが合格
おめでとうございます。

◆ 平成25年度県高等学校弓道選手権大会

4月28日(日) 於：橿原公苑弓道場

参加者 女子82名・男子88名

☆女子近的

①前田 知明 (高田商業高校)

②安楽 仁美 (高田商業高校)

③山岡 理恵 (畝傍高校)

☆女子遠的

①東 香奈 (法隆寺国際高校)

②直鳥 友香 (奈良北高校)

③東田 恵里 (奈良北高校)

☆女子総合

①東 香奈 (法隆寺国際高校)

②前田 知明 (高田商業高校)

③直鳥 友香 (奈良北高校)

☆男子近的

①永島 大暉 (法隆寺国際高校)

②米田 昂史 (王寺工業高校)

③杉井 邦彦 (王寺工業高校)

☆男子遠的

①今西 達也 (王寺工業高校)

②永島 大暉 (法隆寺国際高校)

③池田 裕一 (奈良高専)

☆男子総合

①永島 大暉 (法隆寺国際高校)

②杉井 邦彦 (王寺工業高校)

③今西 達也 (王寺工業高校)

(高体連)

◆ 平成25年度全国高等学校総合体育大会兼第58回
全国高等学校弓道大会県予選会兼第66回近畿高等学校
校弓道大会県予選

団体1次予選

5月5日(日・祝) 於：橿原公苑弓道場

参加校 女子17校・男子20校

☆女子通過校(40射)

畝傍高校(26中)、橿原高校(26中)

郡山高校(24中)、法隆寺国際高校(21中)

平城高校(20中)、高田商業高校(19中)

☆男子通過校(40射)

畝傍高校(29中)、橿原高校(29中)

高田商業高校(29中)、平城高校(27中)

五條高校(26中)、王寺工業高校(25中)

(高体連)

◆ 橿原市・武道合同演武大会

去る4月21日(日)、橿原市中央体育館において、橿原市武道協議会主催の第22回武道合同演武大会が開催されました。同大会は「橿原市における健全な武道の発展と青少年の育成指導を行い、公益の増進を期する」という理念の下、橿原市武道協議会に加盟する空手道・剣道・柔道・合気道・弓道の5団体が、それぞれ日頃の習練の成果を発表するとともに交流



を深める場でもあり、今年で22回目を迎えました。

大会では各武道の演武を順次披露しますが、弓道は山本元祥教士、前角博錬士の一つの射礼、八木中学校弓道部男女各3名による演武、橿原市弓道協会員3名による演武を行いました。異なる武道を志す人達が見守る中での演武は独特の緊張感があり、一射一射に歓声が上がリ、特に中学生は射技・体配だけでなく的中も素晴らしく、大きな拍手が体育館に響き渡っていました。その後の各武道団体の演武も熱の入ったものであり、「構えたときから隙を見せない」ということを改めて勉強した気がしました。

演武の後は恒例の各武道の体験コーナーを実施し、他の武道の子供たちだけではなく父兄の方を含め多くの方に弓道を体験していただきました。小さな子が一生懸命に弓を引き、矢を飛ばした後のちょっとビックリしたような嬉しそうな笑顔が印象的でした。

中学校では、昨年度から武道が必修となりましたが、この武道合同演武

大会が指導者の育成や施設の充実などの面で少しでもその流れに寄与できれば、そして橿原市における弓道の裾野の拡大に繋がればと感じた一日でした。



(橿原市弓道協会 原田祐介)

◆第10回 奈良県中学校弓道錬成大会

- 1 日時 平成25年5月4日(土)
- 2 主催 奈良県弓道連盟
共催 奈良県中学校体育連盟
- 3 会場 橿原公苑弓道場
- 4 種目・種別
近的 男子・女子 団体戦及び個人戦
- 5 競技規定
各人8射とし、その的中で個人の順位を決める。
団体は的中合計の上位4チームを選び、その後トーナメント方式により、団体戦の順位を決める。
- 6 参加規定
 - ① 団体戦は、各校男女合わせて11チームを上限に参加できる。
 - ② 団体は1チーム3名を原則とするが、2名で団体扱いをする。
 - ③ 団体戦の参加者を、そのまま個人戦扱いする。
- 7 表彰
団体・個人共、男女各3位までを表彰する。

平成25年度になって初めての県の大会となり、天気も良く初夏を思わせる大会となりました。今大会の参加者は男子70名、女子98名でした。

結果は以下の通りです。

<個人戦>

男子

- 優勝 八木 鍵本 繁孝
2位 天理南 山本 遼平
3位 香芝 池田 慶希

女子

- 優勝 橿原 福井 友菜
2位 香芝 山本 真鈴
3位 香芝 広辻 あみ

<団体戦>

男子

- 優勝 天理南A(中井 山本 米川)
2位 八木A(松本 樽井 尾上)
3位 香芝C(日吉 都留 尾田)

女子

- 優勝 大成B(二之宮 堀次 山並)
2位 八木A(森 黒木 西川)
3位 香芝A(市川 片山 山本)

(中体連)

◆平成25年度 香芝市選手権大会

- 日時：5月12日(日)
会場：香芝中学校弓道場
種目：近的 中学生の部、一般の部

参加者は中学生の部、男子22名、女子38名、一般の部、男子12名、女子の部4名。竹村県連副会長の矢渡しに始まり、一日を通して弓を引くにはとてもいい天候の中大会が行われました。

以下は大会の結果です。

各自12射

◎中学生男子の部

- 第1位 青木 迅 (香芝中3年) 9中
第2位 松元 勇介 (香芝中2年) 8中
第3位 佐々木 友也 (香芝中3年) 8中

◎中学生女子の部

- 第1位 市川 琳花 (香芝中3年) 9中
第2位 山本 真鈴 (香芝中3年) 8中
第3位 西 翠 (香芝中2年) 7中

◎一般男子の部

- 第1位 竹村 邦夫 10中
第2位 辻本 元威 9中
第3位 上山 友暉 8中

◎一般女子の部

- 第1位 中村 理乃 7中
第2位 葛井 麻衣 7中
第3位 白井 礼子 5中

(報告者：藤原)



編集後記

各団体や支部の協力により、今回もたくさんの情報をお伝えすることができました。

今後も、いろんな大会での記録や、支部での活動の様子など紹介していきたいと思っております。

投稿(会長あて)よろしくお願ひします。